

平成29年9月30日

平成29年度 学校情報

学校法人 水野学園
専門学校 ヒコ・みづのジュエリーカレッジ

学校法人水野学園 専門学校ヒコ・みづのジュエリーカレッジは平成28年度学校情報について、以下の通り報告いたします。

1.基準項目ごとの学校情報

基準1 学校の概要	
【教育目的】	ジュエリーデザイン・制作などのジュエリー関連分野およびファッションに関連するデザイン・制作などのファッション関連分野を目指す者にその専門教育を教授し、みずからの専門職を通じて社会に貢献する人材を育成することを目的とする。
【校長名】	水野 倫理
【所在地】	東京都渋谷区神宮前5-29-2
【連絡先】	03-3499-0350
【沿革・歴史】	昭和41年 ヒコ・みづの宝石デザイン学校 設立 昭和54年 専修学校 認可 平成 2年 専門学校ヒコ・みづのジュエリーカレッジに校名変更 平成 9年 ジュエリーデザイン科(ウオッチ系) 開設 平成16年 シューメーカー科 開設 平成19年 ハッグメーカー科 開設
【教育理念】	①実践的な専門能力の修得とともに、ものづくりの喜びと奥深さを伝える ②古くから伝わる技術を学び、それを新しいかたちで表現できる人材を育成する ③社会の多様性を理解し、広い視野で物事をとらえる人材を育成する

基準3 教職員	
【教職員数】	85人
【教職員の組織】	学校長、教員、事務職員、学校医
【教員の専門性】	<ul style="list-style-type: none"> ●ジュエリーデザイン科(ジュエリー系)…ジュエリー作家、金属工芸家、貴金属装身具製作1級技能士、日本ジュエリーデザイナー協会会員、ブランドオーナー、元ジュエリーブランドデザイナー等 ●ジュエリーデザイン科(ウオッチ系)…元時計ブランドウオッチメーカー、技能士検定1級、スイスWOSTEP校修了 等 ●シューメーカー科…元シューズブランドシューメーカー、シューズデザイナー、ブランドオーナー 等 ●バッグメーカー科…元バッグブランドバッグメーカー、バッグデザイナー、ブランドオーナー 等

基準4 キャリア教育・実践的職業教育	
【キャリア教育への取り組み状況】	1年次より就職ガイダンス、進路希望調査などを段階的に実施している。進路相談室においては、ビジネスマナー講座、業界研究、履歴書添削、模擬面接、メイク講座などを実施している。卒業学年では各分野の業界人によるセミナーを聴講し、その業界で働くことを意識つけている。
【実習・実技等の取組状況】	全授業の90%以上が実習・実技で授業が行われる。 主に1年次では基礎技術・技法・知識を、2年次以降では応用技術・技法等を習得する。
【就職支援等への取り組み状況】	進路相談室を設置し、専任職員がその任を負う。 企業就職希望者に対しては、卒業前年度3月以降に就職活動のための具体的なノウハウ指導を行うと同時に、専用のWEBサイトにおいて求人公開を行っている。進学、留学に関しては、進路相談室においてすべて個別相談で対応している。

基準5 様々な教育活動・教育環境	
【学校行事への取り組み状況】	<ul style="list-style-type: none"> ① 新入生オリエンテーション ② 学校長セミナー・理事長セミナー ③ 海外研修旅行(希望者) ④ 外部講師によるワークショップ(外国人講師含む) ⑤ 学生作品展示会・販売会 ⑥ 学園祭 ⑦ 企業インターンシップ ⑧ 学外研修 ⑨ 防災訓練 ⑩ 学内安全週間 ⑪ 卒業制作展 ⑫ 卒業式・謝恩会
【課外活動】	バスケットボール同好会

基準6 学生への支援	
【学生支援の取組状況】	<ul style="list-style-type: none"> ① クラス担任制および、専用教務課窓口を設け、学生が話やすい環境を整えている。 ② 公的奨学金、学校独自の奨学金制度を導入している。 ③ 学校提携の心理カウンセラーによるカウンセリングが受けられる体制を整えている。

基準7 学生納付金・就学支援	
【学生納付金の取り扱い】	入学時学納金は、年間一括と前後期分納で選択できる。 別途申請により、年10回分割にも応じている。
【活用できる経済的支援措置】	<p>●公的奨学金 日本学生支援機構奨学金／東京都育英資金奨学金／日本学生支援機構学習奨励費</p> <p>●水野学園奨学金制度 3年次学費減免制度／新入生奨学金制度／再進学奨励制度／教育ローン補助制度／親族奨学金制度／留学生奨学金制度</p>

基準8 学校の財務	
【学校財務の状況等】	顧問税理士の指導を受けながら適正な会計処理を行い、監事2名による会計監査においても問題はない。 前年度財務諸表(水野学園全体)は下記の通り。

1. 貸借対照表 平成29年3月31日現在

(単位:千円)

科目	金額	科目	金額
固定資産	7,441,715	固定負債	222,272
流動資産	909,088	流動負債	1,199,129
		負債の部合計	1,421,401
		純資産の部	6,929,402
資産の部合計	8,350,803	負債の部及び 純資産の部合計	8,350,803

2. 事業活動収支計算書 平成28年4月1日～平成29年3月31日

(単位:千円)

科目	金額	科目	金額
【収入の部】		【支出の部】	
学生生徒等納付金	1,454,574	人件費	897,260
その他の収入	151,452	教育研究経費	331,641
		管理経費	373,966
		その他の支出	1,823
収入合計	1,606,026	支出合計	1,604,690

基準9 学校評価	
【自己評価・学校関係者評価の結果】	毎年、自己点検・自己評価を実施している。 学校関係者評価委員会を開催し、評価結果を公表している。
【評価結果を踏まえた改善方策】	学校関係者評価委員会の結果を踏まえ、改善すべき点の改善・検討を行っている。カリキュラムについては、教育課程編成委員会による提案も改善案として検討している。

以上